



令和7年度 帯広市立清川小学校 学校便り

清川小
HP
↓



清川

『子どもたちが笑顔で自分らしさを発揮し、生き生きと活躍できる学校』

学校教育目標 『考える子(知) 豊かな子(徳) 強い子(体)』

キャッチフレーズ 『笑顔あふれ 心あったか 清川っ子』

重点(目指す子どもの姿)

【あいさついっぱい】 【チャレンジいっぱい】

【えがおいっぱい】 【おもしろいっぱい】

開校60周年テーマ

『未来へトンをつなごう～清川っ子60年の物語～』

令和8年1月30日発行 No.19 (文責 新津 貴裕)

「自律」の大切さ ～箱根駅伝2026青山学院大学から学ぶこと～



新学期が始まり早3週間が経ち、1月が終わろうとしています。すっかり、学校生活のリズムを取り戻した子どもたちは、学習に遊びに全力投球です。校舎内には、元気いっぱいの子どもたちの声が響き渡り、活気にあふれています。この調子で残り2ヶ月も充実した学校生活を過ごしてほしいと思います。



さて、私事で恐縮ですが、私の最近の1年は箱根駅伝とともに始まります。みなさんご承知の通り、予選会を勝ち抜いたチームの選手たちが、東京・大手町から神奈川・箱根町までの往復(約217km)を10人のランナーがリレー形式でつなぐ大会で、日本のお正月の風物詩ともいえるスポーツイベントです。第102回目となった今年の大会は、青山学院大学が3年連続・通算9回目の優勝を果たしました。しかも、往路も復路も大会新、総合では従来の大会記録を3分以上も更新する大会新記録でした。

その中でも私が、興奮し感動したのは5区を走ったキャプテンでエースの黒田朝日選手です。襷を受け取ったときは5位で、トップの中央大学とは3分24秒差、2位の早稲田大学とは2分12秒差もありました。第5区は「山登り」として知られ、距離の長さだけでなく高低差が大きいことから、選手の走力や気持ちの強さが大きく結果に影響するといわれています。黒田選手は、こんなペースで大丈夫なのだろうかというハイペースで山登りの難コースを快走。次々と前を走る選手を抜き去り、19.25km付近でついに、先頭を走っていた早稲田大学の選手を追い抜き逆転に成功。2位の早稲田大には18秒差、3位の中央大とは1分36秒差をつけてゴールテープを切りました。しかも、前年更新された区間記録を2分近くも縮める大会記録更新でのゴールとなりました。観ていて、とても感動しました。レース後、黒田選手は「逆境の中でも諦めない気持ちの強さと、一人ひとりが『青学を勝たせる』という意識をもってやってくれた部分が、青学の強さに結びついているのかなと思います。」とコメント。原監督も、「心技体」ならぬ「技体心」という言葉を用いて、「正しい技術力をもって行えば、強化に合った体つきになり、そして自信が生まれる。『青山メソッド』というものが確立され、それを学生たちが理解し、行動に移す。後輩たちにも継承していく。そういった伝統が、この12年間で9度の総合優勝につながってきているのではないかなと思っています。」と強さの一端を語っていました。



原監督がチームの選手に求めていることは、「自律」です。チームは、仲間と共に目標に向かって取り組む姿勢を大切にしています。指示を受けるだけでなく、自分で考えて練習や生活に向き合い、仲間への思いやりを忘れずに日々の積み重ねをしています。こうしたチームの考え方が、箱根駅伝での大きな成果につながっているのだと思います。

今、学校教育で子どもたちに身に付けさせたい力は、まさにこの「**自律**」です。子どもたちは、激しい変化が止まることのない時代を生きることになります。そのためには、**自分で考え、判断し、責任ある行動をとれる**ことが必要な力となります。3学期は1年間の集大成の時期です。「他律」ではなく「自律」的に行動できるよう努力してほしいですし、私たち教職員も子どもたちの「自律」を全力で支えていきたいと思っています。



- 1日(日) リンク開放最終日
 4日(水) 愛すキャンドル&開校60周年
 花火大会 児童会⑩
 5日(木) ALT
 6日(金) Jアラート訓練(ミサイル)
 9日(月) 職員会議(4時間授業)
 SBI 3:30
 10日(火) スキー学習(5・6年)
 11日(水) 建国記念の日
 12日(木) ALT ナウマン号
 13日(金) 書く活動⑧
 スキー学習(予備日)
 16日(月) 豆腐づくり出前授業(5・6年)
 中学校乗入れ授業(音楽)
 中学校入学説明会
 17日(火) ジャンボ書道(6年)
 20日(金) 全校参観日 ALT
 開校60周年記念協賛会解散総会
 23日(月) 振替休日
 25日(水) 児童会役員選挙
 広野小との交流学习
 第7回 PTA 役員会(18:00)
 27日(金) 朝会⑨ 職員会議

スケート記録会開催

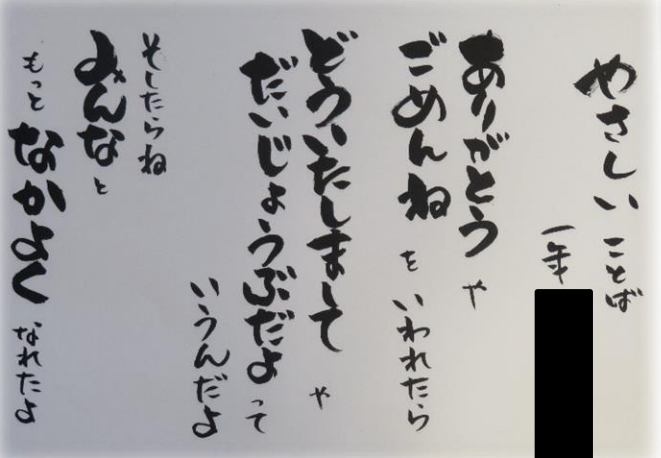
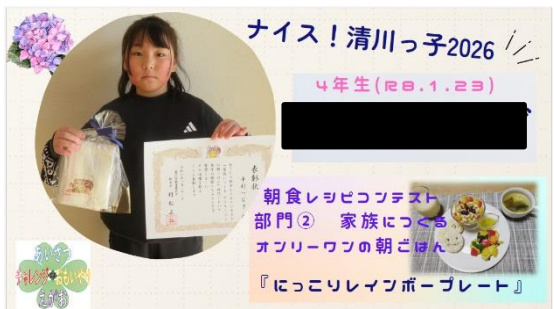
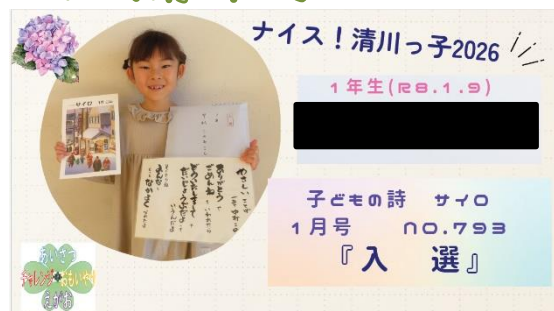
1月28日(水)心配した降雪の影響もなく、すばらしいリンクコンディションのもと、今年度もスケート記録会を無事に開催することができました。今年度も、多くの保護者の皆様に熱いご声援をいただき、子どもたち一人一人が自らの力を最大限に発揮することのできたすばらしい記録会になりました。心からお礼申し上げます。

記録会での、自己ベスト更新!や最後まで転倒せずゴールする!など一人一人が自分の目標に向かい、挑戦する子どもたちの姿はとても立派でした。ゴールしたときの表情などを見ると、子どもたちの頑張りに感動すると同時にスポーツのすばらしさを改めて感じ取ることができました。

スケートリンクの造成や維持管理、除雪等PTA環境部を中心とする保護者の皆様には、心より感謝しております。また、放課後に散水作業をしてくれた本校職員にもこの場を借りてお礼申し上げます。皆さん、本当にありがとうございました。今年の清川小学校スケートリンクも、最高のリンクでした!リンク開放最終日は、2月1日(日)となります。



ナイス!清川っ子2026



子どもの詩「サイロ」1月号に、[redacted]さんの詩が掲載されました。温かい気持ちになるすてきな詩です。

掲載された詩を地域の[redacted]様を書いてくださりました。